

令和5年6月1日 発行

第84号

浄土真宗本願寺派
 山陰教区 神門組
 発行者 鈴木二郎
 TEL 0853②1570
 FAX 0853③3953

親鸞聖人御誕生
 50
 立教開宗
 800
 ご縁を慶び、お念仏とともに



神門組団体参拝 満堂の御影堂に念仏の声



三月二十九日から始まった「宗祖親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」。五期三十日間にわたり修行されたこの法要も五月二十一日にご満座を迎え、盛会のうちに円成しました。法要には全国、海外から七万五千人を超える人が参拝されました。

神門組団体参拝団は、第二期の四月十二日〜十三日に一〇七名で参拝し、五十年に一度のご勝縁に遇いました。

新型コロナウイルスの拡大以来、これまでご本山でも諸行事の中止や縮小がなされてきましたが、今回久しぶりに全国各地から参拝された多くの僧侶、門信徒で境内も賑やかでした。法要の前には記念布教と親鸞聖人九〇年のご生涯をたどる映像が流れ、改めて聖人の御遺徳を偲ばせていただきました。

午前十時、行事鐘・楽の流れの中、ご門主が出座されました。



今回のご法要を機縁に、み教えに生かされ、いよいよお念仏を喜び、すべての心を通い合わせて生きていけるような社会の実現に向けて精進してまいります。

前門さま、お裏方、前裏方さまも臨席されましたが、ちょうど神門組参拝団の目の前でした。おつとめは「新制御本典作法第二種」(十一礼の節)。おつとめの後、ご門主がご親教を述べられました。



最後のご勝縁にあえて

神門組組長 鈴木 二郎



昨年の四月、コロナ禍の終息が見えない状況で本年四月十三日午前の法要参

拝が決まり、夏から本格的に計画・募集を始めてきましたが、大きなトラブルもなく無事にお参りができました事に安堵をしているところでございます。

今後しばらくは本山での大きな法要はないものと承知をしており、寺院の枠を超えた神門組としての団体参拝は最後かと思うと、何か複雑な気もしております。

今回は、参拝前日に京都南座で上演された「若き日の親鸞」を観劇できたことで、より親鸞聖人のお導きや現在の私たちの生き方や思いに一石を投じられたのではないのでしょうか。

戦後八〇年近くになりますが、世界の各地では戦争や内乱に巻き込まれ、また他の地域では多くの人々が食事にも事欠く日々を過ごし、生命存続の危機にさらされている状況は、ご開山聖人のご在世の時代と変わらないのかと思うと心苦しさを感ずりました。

今回のご縁をいただいたこと

で、今までの私は勝つか負けるかが人生の価値観であったのではと感じ、日頃「御同朋御同行」などと口にしてはいる私は自己中心的な生き方で「そのまま救う」と誓われたみ仏の誓いから遠ざかっている我が身であり、近づくこととされている如来さまに背を向けていた

これまでの私の人生を顧みさせられた法要であったのかとも感じております。

一昨年、「神門組総代会結成五〇周年」の記念行事を開催しましたが、結成当時は丁度「親鸞聖人ご誕生八百年」を前に、現前門様（第二十四代即如上人）が新門様として出雲市体育館でのご法要に来陰されたことが資料に掲載されておりました。当時は「カタチばかりの僧侶、名ばかりの門徒」と第二十三代勝如上人が嘆かれた時代だったようですが、今後の宗門のあり方、寺院の再興に僧俗共に力があつたように聞いております。現在、宗教や信仰が衰退する中で、この度のご勝縁を機に、改めて五十年前のような皆様方のお力添えをいただきたいと願うところであります。

親鸞聖人御誕生八五〇年 慶讃法要記念
立教開宗八〇〇年

若き日の親鸞

2023年 4月12日(水) 午後の部
19時開演 19時30分 開演 2:30 PM

1階 1列 28番 くらげ



今回の法要にご参詣いただきましたこと、ご事情によりご縁に遇えなかった皆様、企画・実行にご尽力いただきました方々に、改めて御礼を申し上げます。 合掌

親鸞聖人御誕生八五〇年 立教開宗八〇〇年 慶讃法要に参加して

長泉寺門徒 青木 初枝

ツツジが美しく咲きそろう四月十二日から十三日、神門組内の門徒の皆様と住職様方の総勢一〇七名でこの度の『慶讃法要』に参加させていただきました。

初日はバス三台で京都に向かう途中、神戸の中華街で昼食をいただき、その後京都南座で舞台公演「若き日の親鸞」を鑑賞しました。

法要当日の十三日には、朝八時に宿を出発して西本願寺に向かい、朝座の『慶讃法要』に参拝しました。入堂の際には緊張感に包まれ、荘厳な雰囲気の中、雅楽演奏とともに法要が執り行われました。

正信念仏偈を参拝者全員でお勤めし、引き続き新しい『領解文』を唱和しました。

その後、第二十五代専如ご門主さまからお礼の御言葉をいただきました。

今回、慶讃法要のご縁をいただき、親鸞聖人がみ教えを説かれて以来、八百年にわたって今日の私たちまで受け継がれてきたことに感動いたしました。これから、一年と重ねて過ごして



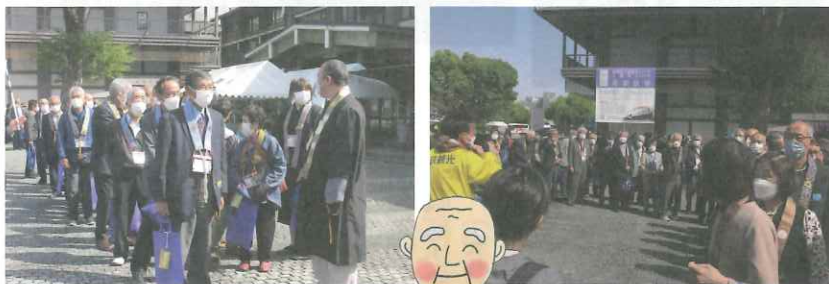
1号車 光林寺・西善寺・能正寺・清龍寺・西蓮寺・願勝寺



2号車 乗光寺・願立寺・明源寺・長泉寺

いきたいと改めて感じました。
 今回の団体参拝にあたり、関係ご寺院さま、山陰教区からの応援スタッフの皆様方の心配りに深く感謝申し上げます。

合掌



慶讃法要に参加して

長泉寺門徒 井上 静夫

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要に神門組参拝団として参加し、四月十二、十三日の日程で本山参拝いたしました。

初日は小雨模様の中で、神戸で昼食をいただき、午後は京都南座で特別公演「若き日の親鸞」を鑑賞し、聖人のご苦勞をお忍びいたしました。

泊りは亀岡の「湯の花温泉」でご馳走をいただき就寝。

二日目は早朝にホテルを出発し、午前十時の法要にお参りしました。

法要は満堂の御影堂で、前門様、お裏方様、前お裏方様ご臨席の中、ご門主様導師により厳肅に勤まりました。全国から参拝のお同行と共に、お念仏を称えることができ、本堂にありがたく心震える感激を覚えました。読経の後で、ご門主様のお言葉を拝聴し、お念仏相續に精進しなければと思うことでありました。

法要参拝を終え、京都市内「八つ橋庵」で昼食をとり、帰路につきました。

この度の本山参拝の旅、ご縁に遇わせていただき、終生心に残る思い出となりました。お

世話してくださった方々に厚く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。合掌



盲導犬 ヘンリー君も一緒に参拝しました。



3号車 西楽寺・明顕寺・長楽寺・願楽寺・真宗寺・正蓮寺
善福寺・西圓寺・正善寺・正應寺・西念寺



宿泊：湯の花温泉



法要・大会等の報告

▽山陰教区・本願寺山陰教堂

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要

令和四年十月三日(月)

出雲市民会館大ホール

参加者五七六名

神門組から四十名参加

記念布教(特命布教講師)

服部法紹師

(安芸教区安芸南組登照寺)

協賛行事

月亭方正師匠「落語」

対談

「落語の中の浄土真宗」

釋 徹宗師(相愛大学長)

(大阪教区豊島北組如來寺)

月亭方正師匠

▽第十三回四連区仏社会員研修会

山陰教区仏教壮年会連盟

結成四十周年記念大会

令和四年十月二十九日(土)

松江市くにびきメッセ

参加者二一六名

神門組から一七名参加

◎単位会表彰(神門組四単位)

・願楽寺龍松会(45年)

・西圓寺仏社会(44年)

・乗光寺明光仏社会(37年)

・正蓮寺仏社会(30年)

神門組からのお知らせ (予告)

親鸞聖人ご誕生850年
立教開宗 800年

神門組 慶讃法要

— AI時代も AMIDAといっしょ —

日時 2024年4月20日(土) 13:00
会場 大社文化プレイス うらら館 ロビーでは各種協賛行事も開催
定員 600名

神門組独自記念行事

帰敬式 会場 大社町 乗光寺本堂 (法要の午前中に受式)
募集人数 100名 (本山から出向していただきます)
法要の詳細は後日ご案内いたしますが、ご予約に入れていただき是非ご参詣ください。

門徒推進員養成連続研修会

令和5年度(第26期)「神門組連研」 少人数ながら真剣に!

コロナ禍以来、本山で開催される『門徒推進員中央教修』も中止となったことなどから、思うように開催することができなかった神門組の『連研(れんけん)』(門徒推進員養成連続研修会)、本年度は7名の参加者での開催ですが、皆さん毎回真剣に取り組んでおられます。

今年度からは隔年開催といたしましたので、次回は令和7年度の募集になります。どうぞ多数の方々にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。本年度の開催会場は次の通りです。



▼日程・会場

回	開催日	会場	所在地	電話番号
第1回	4月30日(日)	明顕寺	出雲市今市町590	0853-21-1570
第2回	5月28日(日)	願立寺	出雲市大社町杵築南2401	0853-53-2390
第3回	6月25日(日)	正蓮寺	出雲市下古志町7492	0853-21-3966
第4回	7月30日(日)	西圓寺	出雲市上島町1046	0853-48-0326
第5回	8月27日(日)	光林寺	大田市山口町山口1122	0854-86-0029
第6回	9月24日(日)	願楽寺	出雲市白枝町26-1	0853-28-1017

令和4年度門徒推進員中央教修修了者(2名)

長楽寺 加本 薫さん 昨年度、神門組から左記2名の方が本山での「中央教修(3泊4日)」
長楽寺 島田 廣さん を修了され、新しく門徒推進員になられました。ご活躍を念じます。

令和4年度
組実践運動の取り組み(報告)

神門組では第4期実践運動の重点プロジェクトに、「フードバンク・フードドライブ活動」・「子どもたちの笑顔のために募金」に取り組んでいます。
▽フードバンク活動(二回)
令和4年8月26日
令和4年12月6日

昨年度も多くの食品・生活用品等が寄せられ、出雲市社会福祉協議会にお届けしました。ご協力に感謝致します。
今年度も8月と12月の2回実施する予定です。

▽子どもたちの笑顔のために募金
総額 105,171円
昨年度も組内寺院・教化団体等中、多くのご寄付をいただきました。神門組として本山、出雲市社会福祉協議会等に送金致します。
以上、報告に併せ厚くお礼申し上げます。
合掌

お悔み

▼願立寺(大社町) 坊守 勝島英子様が、令和4年12月31日、74歳でご往生になりました。
ご生前のご苦勞を偲び、謹んでお悔やみ申し上げます。

神門組児童念仏奉仕団のご案内

親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念
「キッズサンガ～本願寺児童念仏奉仕団」



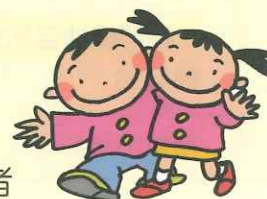
日時 2023年8月1日(火)～3日(木)

参加費 子ども 38,000円

大人 45,000円

参加対象 小学1年生～6年生とその保護者・引率者

(低学年のお子さんは、できる限り保護者同伴でお願いします。)



募集人数 25名 (定員になり次第、締め切ります)

申込締切 6月26日(月)



詳細は各寺院にお聞きください。

神門組少年連盟委員長 西念寺 雲藤一英



令和5年度 神門組事業・教化団体事業 予定

神門組事業計画

☆組連研

4月～9月(会場・開催日は前頁に掲載)

☆広報

「広報かんど」年2回発行

☆僧侶研修会

年2～3回開催

神門組実践運動

第4期 重点プロジェクト(最終年)

〈貧困の克服に向けて～Dana for World Peace〉

—子どもたちを育てるために—

各種研修会の開催

フードバンク・フードドライブへの協力(年2回)

子どもたちの笑顔のために募金(継続)

神門組広報活動(継続)

神門組教化団体の活動推進(継続)

組教化団体事業計画

☆総代会

◎総代会研修会

期日:6月下旬～7月上旬 開催
担当 東部地区

◎組内寺院巡拝

期日:9月下旬～10月上旬 開催
担当 北部地区

組教化団体事業計画

☆仏壮連盟

◎連盟理事会 4月29日(土) 出雲市民会館

◎組連盟総会・研修会

期日:7月17日(海の日)

会場:正善寺

講師:出雲組 覚専寺住職 佐々木俊教師

☆仏婦連盟

◎世界仏婦大会(本山) 5月11日～12日

◎組仏婦大会 開催予定

◎こぶしの会 開催予定

☆門徒推進員連絡協議会

◎総会・研修会 6月16日(金) ビッグハート出雲

◎研修会 9月頃 開催予定

◎第4連区門徒推進員実践運動研修会 10月

☆寺族婦人会

◎組寺婦総会・研修会 年2回予定

☆コール・蓮

◎月例練習会 11月・1月を除く月1回

☆少年連盟

◎親鸞聖人ご誕生850年・立教開宗800年慶讃法要
記念児童念仏奉仕団 8月1日～3日

実践運動 **第1回神門組フードバンク開催日**

令和5年8月24日(木) 10:00～15:00

明顕寺(組長事務所)までお持ち出し下さい。